

## 物部川清流保全推進協議会部会「こどもたちへの環境学習を進めるWG」要旨

日 時：平成22年8月31日 13:00～15:00  
場 所：のいちふれあいセンター 香南市野市町西野 534-1

### 内容

1. 事務局（環境共生課）より、平成22年度に重点的に取り組むテーマ、平成22年度スケジュールの説明
2. 各出席団体が、資料「物部川の清流保全対策のステップアップシート」を作成し、
  - 今後の重点対策（現在やっていること、新たにやること）
  - 他の団体と連携・協働を行うこと（人、物、資金、情報等）を発表した。

### 〈高知工科大学〉

- ・しばてんゲーム。
- ・コンピュータバーチャル学習。
- ・物部川の歌の作詞作曲（音楽祭）。
- ・ゴミを使って土佐の偉人の顔を作るパーティー。
- ・3市合同の小学生環境学習。
- ・川での遊び方を冊子にする。
- ・やなせたかし氏に物部川のキャラクターを作成依頼。

### 〈四国森林管理局〉

- ・物部川流域（中流域から奥）で、H21は20回、地元の小学生を対象に環境学習を実施。森のはたらき、森から川の世界の中での木とのふれあい。
- ・間伐や植樹体験は、国有林ではできる箇所が少ないので、地元団体と連携しながら、民有林でも協力して実施。
- ・シカの食害対策。

### 〈国交省〉

- ・水生生物調査を年2回実施しているが参加者を集めるのに苦慮している。学校関係者にも声かけしているが。水生生物調査の場所がやりにくいという面もあり、他の団体との行事と絡めてできればいいのだが。
- ・水質の調査は出前講座もあるので、学校へも出向くことは可能。1時間、半日でも活用してほしい。
- ・学習のフィールドが少なくなった。川の中へ入っていきやすい場所でフィールドを整備していきたい。

### 〈南国市〉

- ・（横田さんの協力を得て）大篠小学校の4年生が、総合学習の時間に水の学習を実施している。授業の一環ではあるが、大きく取り上げてやっているわけではない。
- ・夏休みには子どもの学習グループで川の環境学習を実施しており、他団体との連携は可能。

### 〈香南市〉

- ・学校の先生が中心となって、物部川の副読本の編集委員会を立ち上げた。
- ・3市合同で環境学習バスツアーを夏に実施し、下流の河口閉塞、農業用水、ダムの学習を行った。50人参加した。次回は上流の学習をする（山の崩壊、シカ食害）。
- ・今年の川祭りでは、物部川大好きメッセージや写真のコンテストを実施する。
- ・間伐材の有効利用として、森林組合の協力で親子木工教室を開き、自分の座ってみたい椅子を作る取り組みあり。

### 〈香美市〉

- ・小学校4年生の必須授業でゴミの分別などの出前授業を実施。焼却場や中間処理場の見学にも行った。
- ・舟入川のカヌー下りも実施している。水車発電の勉強や、ケナフのはがき作成、体験農園などもあり。

### 〈三嶺を守る会〉

- ・シカ対策、ネット張りによる啓発。シカ対策は徳島側が熱心。啓発をもっと強くしていきたい。

### 〈21世紀の森と水の会〉

- ・間伐、植樹体験、下草刈りには23名参加。
- ・工科大と連携して10月23日にヒカリ石で間伐体験実施。
- ・住友共同電力と連携して間伐も実施。
- ・10月31日には川祭りを実施。今年は県危機管理課が起震車を出してくれる。川祭りは徐々に地域外へも広まり、いい祭りになってきた。
- ・県の公営企業局が間伐体験のフィールドを購入予定。

### 〈情報交流館〉

- ・川の駅を6回くらい開設。しかし、濁水で本流が使えなかった。国交省へ7月に川で遊べる場所を整備してもらった。
- ・去年と比べると物部川は魚の数があまりにも少ない。魚を獲ったがあまりにも少ないので川へ返した。このままでは計画のキャッチフレーズ「天然アユが沸き立つ」は不可能。これでは川の駅をやっても楽しくない。いつも森林の荒廃、ダムの問題の話ばかりになってしまいおもしろくない。

### 〈物部川漁協〉

- ・天然アユの遡上の為に産卵場を整備した。近隣の小学生にも見てもらいたいので、久礼田小学校の生徒に見に来てもらった。
- ・今年は度重なる出水でアユが少ないが、漁協で水中メガネや水中鉄砲の貸し出しをやっている。

### 〈JAとさかみ〉

- ・奥物部の崩落現場の惨状を小学生に見てもらい学習させた。青壮年部、女性部が中心に環境に関するイベントを実施している。川祭りにも継続的に参加する。
- ・組合員に広報1万2千部を作成、ケーブルテレビとの連携。

### 〈意見交換〉

- ・環境学習は小学校が主だが中学校へも広げたい。大人への環境学習も広げてみるべき。
- ・水辺林にも表札を設置して、この木がどんな木なのか分かるような環境学習もしたい。
- ・川へ下りれる場所が少ない。

### まとめ

事務局で次回WGまで宿題とするテーマを整理し、連絡する。